

2022年産麦の生育状況

はだか麦：苗立数は平年より少なかったが、1月中旬の茎数は平年並で、2月中旬の茎数は平年よりかなり多かった。2月中旬の草丈は平年より低く、幼穂長は平年より短かった。

小麦：苗立ち数及び1月中旬の茎数は平年より少なかった。2月中旬の草丈は平年より低く、茎数は多かった。幼穂長は平年より短く、葉色は濃かった。

※愛媛県農林水産研究所における麦の生育観測結果です。

2022年産麦の作況試験生育調査結果（2月16日現在）

耕種概要

播種：11月17日、播種量8kg/10a
 施肥量：基肥 窒素7kg/10a、中間追肥 窒素2kg/10a、穂肥 窒素3kg/10a

調査日	項目	はだか麦		小麦	
		ハルヒメボシ R4産	平年値	チクゴイズミ R4産	平年値
12月 (12/15)	苗立数(本/m ²)	143	165	132	169
1月中旬 (1/18)	草丈(cm)	12	14	15	20
	茎数(本/m ²)	544	543	394	533
2月中旬 (2/16)	草丈(cm)	19	22	22	29
	茎数(本/m ²)	891	483	718	476
	幼穂長(mm)	3.3	5.5	3.5	5.7
	葉色(SPAD)	45	41	42	35
3月初旬 (3/)	草丈(cm)		45		51
	茎数(本/m ²)		498		441
	幼穂長(mm)		37.6		34.1
	葉色(SPAD)		47		40
3月中旬 (3/)	草丈(cm)		71		81
	茎数(本/m ²)		444		485
	幼穂長(mm)		57.3		58.8
4月初旬 (4/)	茎数(本/m ²)		368		389
	出穂期		3/19		3/27
	成熟期		5/9		5/24
	稈長(cm)		84		86
	穂長(cm)		6.4		8.0
	穂数(本/m ²)		322		384
	倒伏程度		0.2		0.6
	子実重(kg/a)		48.8		54.3
	屑麦率(%)		9		1
	容積重(g/l)		817		812
	千粒重(g)		33.6		42.8
	原麦白度		13.4		12.9
	精麦白度		45.4		-
	硝子率(%)		58		-
	等級		1.1		1.0

注) 平年値は過去5年の平均。-は調査を行っていない。